

令和4年度 第10回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

- 日 時：令和5年2月24日（金）午前10時～正午
- 場 所：本庁北庁舎3階 第7会議室
- 出 席：（敬称略）
（委員）（8名）室 英治、塚原 仁、山田 義夫、増山 弘子、表 伸一郎、小西 信生、成瀬 こずえ、吉武 考三郎
（事務局）（3名）田口 敦、谷口 謙太、塚原 二郎
- 欠 席：（敬称略）
（委員）（2名）石川 伊智郎、森嶋 正行
- 議 事

1 報告

- (1) 令和4年度 第9回検討調整会議事録
 - ・確認のうえ了承。
- (2) 第六小学校の環境学習事業の支援について
 - ・準備時間の無いなかで浅間山自然保護会の協力により実施した。3年生の3クラスの約100人を体育館に集め説明を行った。生徒も熱心に話を聞き、先生からも好評を得た。令和5年度も環境学習の予定をしているので、早めの相談を考えていると話しがあった。環境学習の目標として何か一つ覚えてもらいたいと考えており、今回は植物の大切な役割である光合成について取り上げた。覚えてもらえたら何よりと考えている。
- (3) 市民環境セミナーの開催結果について
 - ⇒参加者は60名を超えたが、会場的にはまだ収容できるので、PRがもっと必要と考えている。
 - ・環境セミナーの市広報の掲載日が直前過ぎる。
 - ⇒講師の都合もあるので早い時点での内容決定が難しいが、できる限り早くしたい。
- (4) 各部会報告
 - ・水と緑のネットワーク部会 ・休止中。
 - ・環境学習部会
 - ・市広報への掲載時期を考えると、できるだけ早く決めたいと詰めている。1回目は東京農工大学の浅岡先生に自分たちが動けるような話をしていただく。2回目はボランティアの実際の活動をみてもらう。稲城市の南山地区を検討しているが、稲城市に状況を確認している。

7月は多摩川の各分野の調査をやってみたい。このような調査をしているという実際のところをみてもらいたい。講師には、郷土の森の学芸員も考えていたが分野が違うので、同様な活動を行っている府中かんきょう市民の会に協力をお願いしたいと考えており、別途相談します。8月は休み。9月は当初埼玉県の大森と考えたが、費用的な関係から、同じ埼玉県の北本自然観察園へ行くようにしたい。10月は東京農工大学へ行きたい。先生もしくは学生が実際に作業しているところを見てもらいたい。11月は、JICAの海外青年協力隊員経験者と思っているが、コロナ渦でこの2・3年は派遣されていないようなので、少し前に派遣された隊員になるかもしれない。12月は、ボランティア活動、エコリーダーなどの自分で動くことの話をしてもらいたいと考えている。3月の初めにはまとめたい。

市民環境セミナーについてはオリンピックで金メダリストとなった女性がこの4月に東京農工大学大学院にカエルの研究のため入学する。この方をお願いするのはどうかと思っているが、まだ入学もされていないので話は何も進めていない。

また、検討調整会から委員より提案のあった環境学習案の実現の可能性について検討するように依頼があった。部会で話し合った結果、現在はリソースが見えないので、現状ではいろいろな話をできる人をリストアップして、つなげていくのが先ではないか。また、提案の内容は部会関係者だけでは運営ができないと考えている。

- ・広報部会

- ・活動センターだよりもメッセージとして出しているが、ニュースソースを探すのが大変である。地元や事業者などのいろいろな人の活動を紹介したいと考えているので、情報提供のご協力をお願いしたい。また、環境の用語が難しくなかなか理解できない。このような用語についてわかりやすく説明できるようにしたい。これについては、今後、皆さんにご協力をお願いしたい。

(5) その他

- ・桜まつり

- ・3月開催の環境学習部会で調整し日程等が決まったところでお知らせするので、ご協力いただける方はよろしくをお願いしたい。

2. 議事

(1) 環境保全活動センター ホームページリニューアルについて

⇒ホームページリニューアルについて、DX担当と調整をはじめてい

る。現在、DX担当から別な部署で府中市とは違うタイプのホームページを手掛けているが、これからはそちらの方が良いのではないか。そのホームページと同様なタイプのものを作るのはどうかと、提案を受けた。例えば、現在の市のホームページで何かを調べたいと思うと、どこからどのように探していくのかわからない。DX担当で考えているのは、質問を3つ程度答えることで見つかるようにする。ホームページを使う方にわかりやすくすることが良いのではないか。このような流れがいろいろな方に使ってもらえるのではないか。中身はこれまで検討してきたことをもとに、どのようなことを基本に考えているのか、1枚にまとめてみた。年齢幅を想定し学校利用に重きを置くことで、同時に一般の方でもわかりやすく利用率が上がるのではないかと。テーマはみんな環境を考える。イメージはおもしろそう、楽しそうとして、1回見たら終わりではなく、また、見に来るようなものにしたい。使い勝手は、使う側、運営する側の双方にとって良くしたい。リニューアル後はただ周知するのではなく、しっかりと伝えるようにしたい。イベントも参加者の増につながるようにしたい。必要なことを調べ、行きたい所に行けるようにしたい。リンクの更新がしやすくし、文字ではなく写真・動画を主としたい。スケジュールは8月の新庁舎移転後に使えるようにしたいが、動き始めても修正などが発生することが考えられるので3月末までを委託期間とする。このほか、セキュリティーはしっかりしたい。ドメインは変更しない。チャット部屋、ラインの申込みなどの機能を加えたいと考えている。具体的にはこれから進める中で、その都度、報告する。

大卒の考え方については、環境について知ってもらうことが大事。いろいろな発信や多くの人に参加できる機能を持たせたい。小さい子から使えるもの夏休みの自由研究を動画でアップするなど、みんなで見えるようなものにしたい。このような機能を入れたものを、ある段階で画面イメージをお見せしたい。次回はホームページの話で出せるものがあれば報告します。

(2) 令和5年度の活動センター事業について

すでに報告で説明をしているので追加等があれば。

・親子かんきょう塾、森キッズのドングリ木育ては昨年と同様に、夏休みバス見学は日の出処分場、小河内ダム、都民の森の中から考える。11月はエコクッキングを予定。このほかに、森キッズクラフトを春は武蔵台公園、秋は浅間山公園で予定。市の関係事業としては、桜まつり、環境まつり、打ち水日和、市民協働まつりなどがある。

(3) その他

環境学習部会でも検討した環境学習の提案について検討調整会としてはどうか。

- ・この提案を小中学校の環境学習のプログラムとしてアピールするためには、新たに市民を募集してメンバーを増やす必要がある。参加しそうな市民の募集と、学校にもこのプログラムに参加しないかPRを同時に行う必要がある。段取りやメンバーの状況もあり、今回、できないのであれば、今後もできない。

- ・現状では来年度の実施は無理である。

⇒市としても市民の募集というのは今の体制にそぐわない。

- ・市も検討調整会も対応できないということであれば、この話はなかったことにする。

■次回開催予定日

令和4年度 第11回府中市環境保全活動センター検討調整会

(通算139回)

日 時：令和5年3月30日(木) 午前10時00分～

場 所：北庁舎3階 第1会議室